

令和 5 年度
事業報告書



社会福祉法人 恵泉福祉会

目 次

1. 法人の概要・目標
2. 法人の理念・運営方針・ケア方針
3. 令和5年度 決算報告(総括)
4. 法人役員(理事・監事)、評議員、評議員選任解任委員構成
5. 理事会開催状況
6. 評議員会開催状況
7. 評議員選任・解任委員会開催状況
8. 監事監査結果
9. 法人借入金償還状況
10. 新規事業実績報告
 - <高齢者福祉サービス部門>
 - メヌホット千里丘(地域密着型特別養護老人ホーム) / 空調機更新工事
 - *令和5年度 吹田市認知症高齢者グループホーム等防災改修等補助事業
11. 施設運営状況
 - <高齢者福祉サービス部門>
 - 1) メヌホット千里丘
 - ・地域密着型特別養護老人ホーム(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)
 - ・ショートステイ(短期入所生活介護)
 - ・小規模多機能ホーム(小規模多機能型居宅介護)
 - 2) メヌホット三原
 - ・地域密着型特別養護老人ホーム(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)
 - ・ショートステイ(短期入所生活介護)
 - <児童福祉サービス部門>
 - 3) 愛育認定こども園
 - ・認定こども園(幼保連携型)
 - ・地域子育て支援拠点事業
 - ・一時預かり事業
 - 4) だいもん愛育保育園
 - ・小規模保育園(小規模保育事業A型)
 - 5) はかた愛育保育園(認可保育所)
 - 6) ふくやま愛育保育園(小規模保育事業A型)
 - 7) よどがわ愛育保育園(認可保育所)
 - 8) きたせんり愛育保育園(認可保育所)
 - <障がい福祉サービス部門>
 - 9) ステップアップ絆(就労継続支援B型事業)
12. その他

1. 法人の概要・目標

広島県尾道市に法人本部を置く恵泉福祉会は、大阪府吹田市、大阪市、広島県福山市、三原市、福岡県福岡市に施設があり、乳幼児や障がいのある方、高齢者までの支援ができる社会福祉法人です。

公益性を持つ法人として輝き溢れる社会福祉の実現、地域福祉の発展に貢献すべく平成24年6月に設立されました。高齢者支援(介護)から始まった事業も、現在では障がい者への支援、乳幼児への教育・保育を対象に、幅広い福祉事業を展開するに至っております。

様々な価値観の変化を伴いつつ激動する現代に於いて、超高齢社会の到来、認知症高齢者の増加への問題、障がい者(児)支援、子育て支援の充実など我が国の福祉が抱える喫緊の課題に対し、職員一同、課題克服の一翼を担うものとしての自覚を持ち、介護・障がい福祉サービス、子育て支援の理想像を求め、最大限に努力して参る所存です。

これからも時代とともに変化する地域社会のニーズを見つめ、社会福祉の本来あるべき姿に向き合いながら、我が国の未来のために、明るく、豊かな活力のある地域社会の創造のために、日々研鑽に努めて参ります。

2. 法人の理念・運営方針・ケア方針

<法人理念>

【恵の泉の如く、尽きない愛をもって光となり、輝き溢れる社会福祉の実現に挑戦いたします。】

<運営方針>

1. 私達は専門職として、その職務に於ける必要性の理解と専門性を十分に発揮いたします。
2. 私達は組織の一員として、仲間を愛することを忘れず感動が分かち合える組織を構築いたします。
3. 私達は地域福祉の拠点として、地域の互助力を高め共存と共生の精神をもって地域に貢献いたします。

<ケア方針>

ご利用者が社会(地域)の中で、その有する能力に応じ自立した生活が過ごせるよう、地域住民と医療の協働を図りながら介護保険サービスの提供を行います。また、自己選択の意思尊重と説明責任の義務を果たし、「普通の生活」と「あたりまえの感覚」を自らに問いかけ、尊厳ある生活者としての理想を追求いたします。

3. 令和5年度 決算報告(総括)

〈法人単位資金収支計算書〉

(単位：円)

R 5 年 度決算	吹田市		大阪市	福山市			尾道市	三原市	福岡市	法人 合計
	メヌ千里丘	きたせんり愛育	よどがわ愛育	ステップ絆	だいまん愛育	ふくやま愛育	本部(メヌ三原)	愛育こども園	はかた愛育	
事業活動収入	206,145,657	194,414,419	198,424,480	27,186,979	34,837,175	45,357,432	657,956	174,801,735	173,551,419	1,055,377,252
事業活動支出	179,169,702	135,788,898	160,625,241	24,277,330	39,810,132	40,404,031	29,562,153	134,372,000	146,800,001	890,809,488
事業活動収支	26,975,955	58,625,521	37,799,239	2,909,649	-4,972,957	4,953,401	-28,904,197	40,429,735	26,751,418	164,567,764
施設整備収入	12,435,000	0	38,000	0	0	0	0	0	0	12,473,000
施設整備支出	25,758,500	2,949,230	3,841,000	0	552,000	0	205,040	8,566,000	8,671,000	50,542,770
整備資金収支	-13,323,500	-2,949,230	-3,803,000	0	-552,000	0	-205,040	-8,566,000	-8,671,000	-38,069,770
他活動収入	0	0	1,400,000	0	0	0	35,400,000	0	1,800,000	38,600,000
他活動支出	11,800,000	0	0	1,200,000	0	2,200,000	3,200,000	20,200,000	630,000	39,230,000
他活動収支	-11,800,000	0	1,400,000	-1,200,000	0	-2,200,000	32,200,000	-20,200,000	1,170,000	-630,000
当期資金収支	1,852,455	55,676,291	35,396,239	1,709,649	-5,524,957	2,753,401	3,090,763	11,663,735	19,250,418	125,867,994

〈法人単位事業活動計算書〉

(単位：円)

R 5 年 度決算	吹田市		大阪市	福山市			尾道市	三原市	福岡市	法人 合計
	メヌホ千里丘	きたせんり愛育	よどがわ愛育	ステップ絆	だいまん愛育	ふくやま愛育	本部(メヌ三原)	愛育こども園	はかた愛育	
サビ活動収益	203,609,103	187,452,164	187,388,815	27,186,882	34,458,083	44,999,755	0	173,177,445	172,111,147	1,030,383,394
サビ活動費用	185,134,118	145,257,361	164,675,029	24,590,699	38,308,126	42,167,688	30,077,214	140,783,481	154,534,184	925,527,900
サビ活動増減	18,474,985	42,194,803	22,713,786	2,596,183	-3,850,043	2,832,067	-30,077,214	32,393,964	17,576,963	104,855,494
サ活動外収益	2,536,554	6,962,255	11,035,665	97	379,092	357,677	657,956	1,624,290	1,440,272	24,993,858
サ活動外費用	1,220,568	1,738,164	1,651,646	0	340,040	334,100	0	1,928,202	2,831,634	10,044,354
サ活動外増減	1,315,986	5,224,091	9,384,019	97	39,052	23,577	657,956	-303,912	-1,391,362	14,949,504
経常増減差額	19,790,971	47,418,894	32,097,805	2,596,280	-3,810,991	2,855,644	-29,419,258	32,090,052	16,185,601	119,804,998
特別収益	12,435,000	0	1,400,000	0	0	0	35,400,000 (消 38,600,000)	0	1,800,000	12,435,000
特別費用	24,235,000	0	0	1,200,000	0	2,200,000	3,200,000 (-38,600,000)	20,200,000	0	12,435,000
特別増減差額	-11,800,000	0	1,400,000	-1,200,000	0	-2,200,000	32,200,000	-20,200,000	1,800,000	0
当期活動増減	7,990,971	47,418,894	33,497,805	1,396,280	-3,810,991	655,644	2,780,742	11,890,052	17,985,601	119,804,998

〈法人単位貸借対照表〉

(単位：円)

流動資産 378,282,434	流動負債 99,851,736
固定資産 1,719,377,630	固定負債 506,199,550
	純資産 1,491,608,778
合計	合計
2,097,660,064	2,097,660,064

〈財 産 目 録〉 令和 6 年 3 月 31 日 現在 (単位：円)

I 資産の部	II 負債の部
1 流動資産	2 流動負債
現金預金 265,960,980	短期運営資金借入金 8,027,400
事業未収金 54,491,903	事業未払金 28,826,100
未収補助金 47,101,083	その他の未払金 0
預け金 0	1年以内返済予定設備資金借入金(運転含) 36,738,000
前払費用(長期含) 10,364,276	職員預り金(預り金含) 11,669,244
仮払金 364,192	賞与引当金(借受金含) 14,590,992
合計 378,282,434	合計 99,851,736
2 固定資産	2 固定負債
(1) 基本財産	設備資金借入金 480,655,714
土地 92,409,000	長期運営資金借入金 9,177,886
建物 1,465,637,570	退職給付引当資産 16,365,950
合計 1,558,046,570	合計 506,199,550
(2) その他の固定資産	
建物 19,392,824	負債の部合計 606,051,286
構築物 47,397,618	
車輻運搬具 3	
器具及び備品 56,184,558	
権利 4,721,410	
ソフトウェア 1,769,177	
積立資産 4,000,000 (人件費、修繕、備品等購入)	
差入保証金 27,825,000	
リサイクル料 10,170	
出資金 30,300	
合計 161,331,060	
資産の部合計 2,097,660,064	差引純資産合計 1,491,608,778

4. 法人役員(理事・監事)、評議員、評議員選任解任委員構成

*理事:6名/監事:2名/評議員:7名/評議員選任解任委員:3名 (令和5年4月1日現在)

氏名	年齢	役職	住所	任期
狩野 牧人	59	理事長	広島県尾道市栗原町 9632 番地 7	R3. 6. 18～R5. 6 定時評議員会
狩野 三恵	54	理事	広島県尾道市栗原町 9632 番地 7	R3. 6. 18～R5. 6 定時評議員会
松下 雅人	64	理事	広島県尾道市土堂二丁目 1 番 17 号	R3. 6. 18～R5. 6 定時評議員会
山根 近	60	理事	広島県尾道市久保二丁目 26 番 8-201 号	R3. 6. 18～R5. 6 定時評議員会
寺本 吉孝	55	理事	広島県尾道市潮見町 9 番地 5	R3. 6. 18～R5. 6 定時評議員会
弓場 美幸	54	理事	大阪市淀川区西中島二丁目 12 番 8 号	R3. 6. 18～R5. 6 定時評議員会
今岡 寛信	72	監事	広島県尾道市栗原町 8813 番地 5	R3. 6. 18～R5. 6 定時評議員会
瀬戸 務	60	監事	広島県尾道市日比崎町 7 番 7-7 号	R3. 6. 18～R5. 6 定時評議員会
宮地 宏治	57	評議員	広島県尾道市新浜一丁目 3 番 5-703 号	R3. 6. 18～R7. 6 定時評議員会
円福寺 雅之	55	評議員	広島県尾道市山波町 678 番地 11	R3. 6. 18～R7. 6 定時評議員会
平 裕一	54	評議員	広島県尾道市高須町 406 番地 2	R3. 6. 18～R7. 6 定時評議員会
高垣 昌明	54	評議員	広島県尾道市栗原町 3428 番地 1	R3. 6. 18～R7. 6 定時評議員会
桑田 政文	53	評議員	広島県尾道市新浜一丁目 7 番 18 号	R3. 6. 18～R7. 6 定時評議員会
岸上 幸由	51	評議員	広島県尾道市向島町 5588 番地 43	H3. 6. 18～R7. 6 定時評議員会
橋高 裕行	49	評議員	広島県尾道市門田町 54 番地 8	R3. 6. 18～R7. 6 定時評議員会
今岡 寛信	72	選解委員	広島県尾道市栗原町 8813 番地 5	R2. 6. 26～R6. 6 定時評議員会
瀬戸 務	60	選解委員	広島県尾道市日比崎町 7 番 7-7 号	R2. 6. 26～R6. 6 定時評議員会
瀬尾 暁史	58	選解委員	広島県尾道市栗原西一丁目 9 番 25 号	R2. 6. 26～R6. 6 定時評議員会

5. 理事会開催状況

開催日	出席	審議事項・報告事項	結果
R5. 5. 12 (金) (18:30～19:30) 法人本部 2F 会議室 理事定数: 6名 監事定数: 2名	理事 5名 *欠席 1名 監事 2名	<p>【メヌホット千里丘 空調機更新工事に係る審議・承認事項】</p> <p>一. メヌホット千里丘 空調機更新工事(吹田市認知症高齢者グループホーム等防災改修等補助事業)着手の承認について</p> <p>二. 工事請負業者の選定に於ける指名競争入札参加予定業者(選定届)の決定承認について</p> <p>三. 工事請負業者の選定に於ける入札予定価格(予定価格調書)及び最低制限価格の決定(設定)承認について</p> <p>四. 指名競争入札に於ける工事入札参加要項等関係書類の承認について</p> <p>【その他の審議・承認事項】</p> <p>五. メヌホット千里丘(小規模多機能ホーム)の管理者の変更及び運営規程の一部変更の承認について</p>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p>

		<p>【報告事項】</p> <p><理事長による職務執行状況報告について></p> <p>1) 令和4年度 愛育認定こども園の広島県及び三原市の指導監査(書面)結果について</p> <p>2) その他について</p>	
<p>R5.6.8 (木)</p> <p>(18:30~20:55)</p> <p>法人本部 2F 会議室</p> <p>理事定数:6名</p> <p>監事定数:2名</p>	<p>理事6名</p> <p>監事2名</p>	<p>【審議・承認事項】</p> <p>一. R4年度 決算(計算)書類、附属明細書及び財産目録の承認について</p> <p>二. R4年度 事業(運営状況)報告書(附属明細書)の承認について</p> <p>三. R4年度 監事監査報告の承認について</p> <p>四. 社会福祉充実残額、(充実計画)の承認について</p> <p>五. 資産総額(純資産額)の変更登記の承認について</p> <p>六. 任期満了に伴う、新役員(理事及び監事)候補者<案>の承認について</p> <p>七. 役員等の報酬の総額及び報酬規程に変更が無い旨の承認について</p> <p>八. 定時評議員会・招集の承認について</p> <p>【報告事項】</p> <p><理事長による職務執行状況報告について></p> <p>1) 令和4年度 愛育認定こども園の三原市の指導監査(書面)結果について</p> <p>2) その他について</p>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p>
<p>R5.6.24 (土)</p> <p>(18:30~19:25)</p> <p>法人本部 2F 会議室</p> <p>理事定数:6名</p> <p>監事定数:2名</p>	<p>理事5名</p> <p>*欠席1名</p> <p>監事2名</p>	<p>【審議・承認事項】</p> <p>一. 新代表理事(理事長)の選任について</p> <p>二. メヌホット千里丘 空調機更新工事に於ける入札結果報告書(様式5)の承認について</p> <p>三. メヌホット千里丘 空調機更新工事に於ける落札業者:千葉建設工業(株)との工事請負契約締結の承認について</p> <p>四. 関連会社からの借入金一括償還の承認について</p> <p>【報告事項】</p> <p><理事長による職務執行状況報告について></p> <p>1) メヌホット千里丘 空調更新工事のスケジュールについて</p> <p>2) その他について</p>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p>

<p>R5. 12, 15 (金) (18:30~20:05) 法人本部 2F 会議室</p> <p>理事定数：6名 監事定数：2名</p>	<p>理事 6名 監事 2名</p>	<p>【審議・承認事項】</p> <p>一. 令和 6 年度 大阪市認可保育所整備(設置事業)計画(着手)の承認について</p> <p>二. 経理規程(第 61 条)一部追記修正の承認について</p> <p>三. 事務委託契約書の一部追記修正の承認について</p> <p>【報告事項】</p> <p><理事長による職務執行状況報告について></p> <p>1) 吹田市(きたせんり愛育保育園)委託費に係る第三段階の弾力運用について</p> <p>2) その他について</p>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p>
<p>R6. 3, 15 (金) (18:30~20:55) 法人本部 2F 会議室</p> <p>理事定数：6名 監事定数：2名</p>	<p>理事 6名 監事 2名</p>	<p>【審議・承認事項】</p> <p>一. 現評議員の退任に伴う、新評議員候補者<案>の承認について</p> <p>二. 評議員選任解任委員会・招集の承認について</p> <p>三. 臨時評議員会・招集の承認について</p> <p>四. 令和 5 年度 補正予算(案)の承認について</p> <p>五. 令和 6 年度 予算(案)の承認について</p> <p>六. 令和 6 年度 事業計画(案)の承認について</p> <p>七. 大阪市認可保育所整備計画に於ける資金計画の一部変更及び福祉医療機構への借入申込、担保提供及び保証人に関する内容の承認について</p> <p>八. 大阪市認可保育所整備計画に於ける運転(繋ぎ)資金の借入申込の承認について</p> <p>九. 利益相反取引(不動産取引)に係る契約の承認について</p> <p>【報告事項】</p> <p><理事長による職務執行状況報告について></p> <p>1) 令和 5 年度 施設指導監査(運営指導)結果について</p> <p>2) 大阪市認可保育所整備計画の進捗状況について</p> <p>3) その他について</p>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p>

6. 評議員会開催状況

開催日	出席	審議事項・報告事項	結果
R5.6.23 (金) (18:30~20:35) 法人本部 2F 会議室 評議員定数：7名	評議員 6名 *欠席1名 理事2名 監事2名	<p>【審議・承認事項】</p> <p>一. 令和4年度 決算(計算)書類、附属明細書及び財産目録の承認について</p> <p>二. 社会福祉充実残額、(充実計画)の承認について</p> <p>三. 任期満了に伴う、新役員(理事及び監事)の選任について</p> <p>四. 役員等の報酬の総額及び報酬規程に変更が無い旨の承認について</p> <p>【報告事項】</p> <p><理事長による職務執行状況報告について></p> <p>1) 令和4年度 事業(運営状況)報告書(附属明細書)について</p> <p>2) 令和4年度 監事監査報告について</p> <p>3) 資産総額(純資産額)の変更登記について</p> <p>4) 令和4年度 愛育認定こども園の三原市の指導監査(書面)結果について</p> <p>5) その他について</p>	可決 可決 可決 可決
R6.3.30 (土) (19:00~20:45) 法人本部 2F 会議室 評議員定数：7名	評議員 6名 *欠席1名 理事2名 監事2名	<p>【審議・承認事項】</p> <p>一. 現評議員の退任に伴う、新評議員の委嘱と就任承諾について</p> <p>【報告事項】</p> <p><理事長による職務執行状況報告について></p> <p>1) 令和5年度 補正予算について</p> <p>2) 令和6年度 予算について</p> <p>3) 令和6年度 事業計画について</p> <p>4) 大阪市認可保育所整備計画について</p> <p>5) 利益相反取引(不動産取引)に係る契約について</p> <p>6) 令和5年度 施設指導監査(運営指導)結果について</p> <p>7) その他について</p>	可決

7. 評議員選任・解任委員会開催状況

開催日	出席	審議事項・報告事項	結果
R6.3.30 (土) (18:30~18:55) 法人本部 2F 会議室 委員定数：3名	委員3名	<p>【審議・承認事項】</p> <p>一. 現評議員の退任に伴う、新評議員の選任について</p> <p>*報告事項について</p>	可決

8. 監事監査結果

令和 6 年 5 月 23 日(木)、当法人の今岡監事と瀬戸監事による令和 5 年度・法人業務監査及び法人会計監査を行った。

今岡監事、瀬戸監事の両名は、令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの令和 5 年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和 6 年 5 月 23 日

監 事 今岡 寛信

監 事 瀬戸 務

9. 法人借入金償還状況

令和 6 年 3 月 31 日現在 (単位: 円)

借入先	当初借入額	貸付金残高	当期返済額	利息	償還期限	資金使途
(独)福祉医療機構	149,500,000	71,552,000	9,244,308	1.30	2032.11.10	吹田千里丘整備資金/20年
(独)福祉医療機構	143,000,000	94,752,000	8,292,112	0.40	2036.3.10	三原本郷整備資金/20年
㈱商工中金	80,000,000	63,200,000	4,827,103	0.95	2039.2.28	福岡博多整備資金/20年
(独)福祉医療機構	65,000,000	60,099,000	3,836,166	0.40	2040.12.10	大阪淀川整備資金/20年
㈱伊予銀行	150,000,000	150,000,000	786,404	0.52	2042.3.20	吹田古江台整備資金/20年
㈱伊予銀行	100,000,000	94,996,000	5,788,671	0.80	2043.3.20	福岡市博多増築資金/20年
合計	687,500,000	534,599,000	32,774,764	0.72	—	

10. 新規事業実績報告<高齢者福祉サービス部門>

【メヌホット千里丘防災改修等補助事業】・・・空調機器の改修工事

1. 事業名：令和 5 年度 吹田市認知症高齢者グループホーム等防災改修等補助事業
2. 施設名：地域密着型特別養護老人ホーム メヌホット千里丘
3. 所在地：大阪府吹田市千里丘北 1 番 3-2 号
4. 施設種別：地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
5. 定員数：29 人(3 ユニット)
6. 所有者：社会福祉法人 恵泉福祉会
7. 建設工事：千葉建設工業 株式会社
8. 選定方法：指名競争入札
9. 入札関係：通知日 / 令和 5 年 5 月 16 日 (指名 6 者/辞退 4 者)
 - ：入札執行日時(場所) / 令和 5 年 6 月 14 日 14:00～
 - (メヌホット千里丘 地下 1F 会議室)
 - ：参加業者 1) 千葉建設工業(株) 2) 丸信住宅(株)
 - ：辞退業者 * 大鉄工業(株) * (株)マツダ・シティーズ * 大昭工業(株)
 - * まこと建設(株)
 - ：立会人 施設長、副施設長、事務職員 計 3 名
 - ：予定価格 16,000,000 円 (税抜)
 - * 設計価格と同額(100%)とする。
 - * 予定価格の事前公表は無し(事後公表)とする。
 - ：最低制限価格 * 設定なし
 - ：入札結果 1 位 千葉建設工業(株) 15,500,000 円 (税抜)
 - 2 位 丸信住宅(株) 18,000,000 円 (税抜)
 - * 事前辞退 4 者

10. 工事期間：着工より1ヶ月間
11. 請負金額：17,050,000円(税込) / 工事請負契約：令和5年6月30日
12. 補助交付：有り(補助整備) / 金12,435,000円
13. 事業スケジュール
- ・令和5年3月1日 補助交付申請
 - ・令和5年4月11日 補助交付決定
 - ・令和5年5月16日 指名通知(指名競争入札)
 - ・令和5年6月14日 指名競争入札執行(メヌホット千里丘 地下1F 会議室)
請負業者決定(千葉建設工業(株))
 - ・令和5年6月30日 工事請負契約締結(千葉建設工業(株))
 - ・令和5年10月上旬 着工
 - ・令和5年11月10日 竣工
14. 資金収支決算

収入の部

支出の部

区分	金額(円)	区分	金額(円)
補助金収入	12,435,000	工事費	17,050,000
借入金	0		
寄付金	0		
自己資金	4,615,000		
	17,050,000	計	17,050,000

令和5年度 施設事業報告書

＜高齢福祉サービス部門＞

「メヌホット千里丘」

地域密着型特別養護老人ホーム

ショートステイ

小規模多機能ホーム



社会福祉法人 恵泉福社会

11. 施設運営状況

<高齢者福祉サービス部門>

1) メヌホット千里丘 <大阪府吹田市千里丘北1番3-2号>

- ・地域密着型特別養護老人ホーム 入居定員 29 名
(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)
- ・ショートステイ (短期入所生活介護) 利用定員 10 名
- ・小規模多機能ホーム (小規模多機能型居宅介護)
登録定員 25 名 通い定員 15 名 宿泊定員 9 名

事業収入推移

1) 2012 年度(平成 24 年)	74,632 千円	2) 2013 年度(平成 25 年)	161,046 千円
3) 2014 年度(平成 26 年)	200,947 千円	4) 2015 年度(平成 27 年)	205,360 千円
5) 2016 年度(平成 28 年)	197,130 千円	6) 2017 年度(平成 29 年)	180,512 千円
7) 2018 年度(平成 30 年)	200,403 千円	8) 2019 年度(平成 31 年)	199,746 千円
9) 2020 年度(令和 2 年)	211,604 千円	10) 2021 年度(令和 3 年)	208,292 千円
11) 2022 年度(令和 4 年)	212,078 千円	12) 2023 年度(令和 5 年)	206,145 千円

□社会貢献事業

- ・生活困窮者レスキュー事業 (大阪府社会福祉協議会)
- ・千里丘中学校 (福祉教室)
- ・ペットボトルキャップ回収活動 (キャップ寄付)
- ・地域保育園 (蓮美ナーサリー幼児学園) との交流
- ・千里丘北小学校との交流 (お仕事探検、質問を手紙で受け取り)
- ・メヌホット千里丘施設内にてふれあいかふえを実施 (地域との交流)
(毎月第 4 水曜日開催) 令和 4 年度はコロナウイルス感染拡大により中止
- ・ベルマークを千里丘北小学校へ寄付
- ・吹田市社会福祉協議会赤い羽根募金協力
- ・吹田市幸せネットワークへ参加活動
- ・吹田市見守り活動へ参加
- ・吹田市福祉避難所 登録
- ・吹田市社会福祉協議会 ボランティア受け入れ登録
- ・吹田市の在宅ケア継続支援事業の協力施設として登録

□ボランティア (施設慰問) イベント (添付資料①参照)

□感染症について

メヌホット千里丘感染症予防強化月間 毎年 11 月 1 日～2 月 28 日

□建物・防災点検報告、研修報告（添付資料①参照）

□月別事業実績（添付資料②参照）

年間入所稼働率(在延<入院>日数・登録数)

(人)

	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
地域	29人	686	753	787	775	828	810	832	785	809	796	697	744	9,302
特養	入院	(8)	(24)	(48)	(0)	(17)	(39)	(43)	(27)	(36)	(40)	(29)	(31)	(342)
短期	10人	316	289	294	299	276	258	259	237	218	217	214	257	3,134
小規	25人	9	9	9	9	8	8	8	8	7	7	7	6	95

・地域特養 91.11%(87.88%) ・短期 85.63% ・小規模 31.67%

□令和5年度・事業実績内容（令和6年3月31日現在）

＜資金収支計算書＞

事業活動収入	206,145,657円
事業活動支出	179,169,702円
資金収支差額	26,975,955円

＜事業活動計算書＞

サービス活動収益	203,609,103円
サービス活動費用	185,134,118円
サービス活動増減	18,474,985円

＜貸借対照表＞

流動資産	136,495,810円	流動負債	18,279,278円
固定資産	206,469,267円	固定負債	67,272,350円
		純資産額	257,413,449円
資産合計	342,965,077円	負債合計	342,965,077円

令和5年度
施設事業報告書
＜高齢福祉サービス部門＞
「メヌホット三原」
地域密着型特別養護老人ホーム
ショートステイ
(休止中)



社会福祉法人 恵泉福社会

<高齢者福祉サービス部門>

2) メヌホット三原 <広島県三原市大和町和木 157 番地 1>

- ・地域密着型特別養護老人ホーム 入居定員 29 名
(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)
- ・ショートステイ (短期入所生活介護) 利用定員 10 名

事業収入推移

1) 2013 年度(平成 25 年)	34,821 千円	2) 2014 年度(平成 26 年)	92,622 千円
3) 2015 年度(平成 27 年)	96,459 千円	4) 2016 年度(平成 28 年)	108,136 千円
5) 2017 年度(平成 29 年)	112,175 千円	6) 2018 年度(平成 30 年)	60,103 千円
7) 2019 年度(平成 31 年)	9 千円	8) 2020 年度(令和 2 年)	3 円(利息)
9) 2021 年度(令和 3 年)	0 千円	10) 2022 年度(令和 4 年)	<u>*休止中</u>
11) 2023 年度(令和 5 年)	<u>*休止中</u>		

1、令和 5 年度まとめ

平成 30 年度は 7 月 7 日の西日本豪雨災害(台風 7 号及び前線等)に伴う大雨により施設運営の継続(存続)が困難な状況となりました。

7 月 5 日から雨が強くなり、6 日夜に施設前の河川が決壊し、1 階部分が床上浸水した。又、翌日 7 日の午前 9 時頃には、施設裏側(北側)の斜面が突然崩れ、土砂が建物(1 階部分)を直撃し、建物が全損(全壊)となりました。職員・利用者は冠水による被害を避ける為、全員 2 階に避難し無事であった。

被災後、関連法人が運営する世羅町と久井町の各施設に避難(移動)し、10 月 31 日までの間、特養としての施設介護の提供を継続致しましたが、11 月 1 日より事業休止となった。入所中の利用者の処遇については、市内「グループホーム笑顔くい」に契約移行し介護サービスを継続すると共に、職員についても関連法人(有)トッツに転籍し、雇用措置を図ることとした。

尚、災害前(4 月～6 月)については、3 ユニットを 22～19 床で稼働し、災害以降休止まで(7～10 月)については、18～15 床で稼働した。

併設ショートステイに関しては 28 年度に再開しましたが、職員配置できず実稼働は出来ませんでした。

平成 30 年 11 月より事業を休止して以降、今後について関係機関と協議して参りましたが、今年度(令和 5 年度)中は、具体的な再開復旧計画(事業廃止を含む)及び大和町(被災地)の原状復帰(被災建物の解体撤去)計画の目途が立たなかった為、引き続き来年度以降の大きな課題とした。

(特養・年間入居者数実績)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
要介護2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
要介護3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
要介護4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
要介護5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
男性	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女性	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
入居	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
退去	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
入院	—()	—()	—()	—()	—()	—()	—()	—()	—()	—()	—()	—()	—()

(短期・年間入所実績)

実人数(回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
要支援2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
要介護1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
要介護2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
要介護3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
要介護4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
要介護5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	—()	—()	—()	—()	—()	—()	—()	—()	—()	—()	—()	—()	—()

職員配置 令和6年3月31日現在 (*平成30年11月1日～事業休止中)

	施設長	介護支援専門員	生活相談員	管理栄養士	看護師	介護職員	事務員	合計
常勤	0	0	0	0	0	0	0	0
非常勤	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0

採用・退職(移動含) 令和5年度

()内は移動(再掲)

	施設長	介護支援専門員	生活相談員	管理栄養士	看護師	介護職員	事務員	合計
採用	0	0	0	0	0	0	0	0
退職	0	0	0	0	0	0	0	0

年間入所稼働率(在延<入院>日数)

(人)

	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
地域	29人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
特養	入院	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
短期	10人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・地域特養 ー% (ー%) ・短期 ー% /稼働率)

□令和5年度・事業実績内容(令和6年3月31日現在)

<資金収支計算書>

事業活動収入	0円
事業活動支出	0円
資金収支差額	0円

<事業活動計算書>

サービス活動収益	0円
サービス活動費用	0円
サービス活動増減	0円

<貸借対照表>

流動資産	5,801,062円	流動負債	11,505,638円
固定資産	1,487,000円	固定負債	0円
		純資産額	△4,217,576円
資産合計	7,288,062円	負債合計	7,288,062円

研修実績：無し

委員会活動：無し

2、来季に向けての課題□ **重点課題**

被災地に於ける事業再開は困難であることから、今後(令和6年度整備計画)の目途は立っておらず、広島県、三原市の担当課と協議し、今後の方針を検討する。又、大和町(被災地)の既存物件(土地・建物)の解体撤去(原状回復)についても、広島県及び三原市等、関係機関に公費解体等の相談(協議)を行い、早期対応に努めることとする。

□ **入居者の援助に関して**

再開に向け、再度検討する。

□ **職員研修・育成・職場環境づくりに関して**

再開に向け、再度検討する。

令和5年度 施設事業報告書

＜児童福祉サービス部門＞

「愛育認定こども園」

- ・ 幼保連携型認定こども園
- ・ 地域子育て支援拠点事業
- ・ 一時預かり事業



社会福祉法人 恵泉福社会

令和5年度 事業報告書

「愛育認定こども園」

＜児童福祉サービス部門＞

3) 愛育認定こども園 <広島県三原市本郷南三丁目4番7号>

- ・ 幼保連携型認定こども園 利用(認可)定員 110名
- ・ 地域子育て支援事業
- ・ 一時預かり事業

(事業活動状況・総括)

- 1 令和5年度(8年次)は、当初(昨年4月)・園児100名でスタートし、途中入所(12月最多:107名)・退所もあって年度末(今年3月)には園児103名(弾力運用)であった。

愛育認定こども園の運営方針である「一人ひとりの子どもを大切にする保育を行う」、「目に見えないものを大切にする保育を行う」、「生きる力の基礎を育む保育を行う」を念頭に、職員一同、教育・保育の基本方針である「一人ひとりの子どもの気持ちに寄り添い、子どもの思いを受け止め、心を育てる教育・保育を目指す」、「保護者の思いを汲みながら、家庭と一体となり、子どもの健全な心身の発達を図る」、「地域に於ける子育て支援に取り組み、社会的役割を果たす」を達成すべく努めて参りました。

今年度も各年齢別の保育計画を立て、事業を遂行する(日常の教育・保育を確実に実施する)ことで、子ども達の心と身体の成長を育むことが出来たと考えております。

(年間入所児童数)

2 年間入所児童数

	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	9	6	6	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	101
1歳	18	14	16	16	16	16	16	15	17	18	18	18	17	197
2歳	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17	17	17	213
3歳	20	20	20	19	19	18	18	18	18	18	18	18	17	221
4歳	22	22	22	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	274
5歳	23	20	20	20	20	21	21	21	21	21	20	20	20	245
合計	110	100	102	104	105	105	105	104	106	107	105	105	103	1,251

稼働率 94.77%

(一時預かり利用児童数)

3 年間利用児童数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用数/3歳未満	62	50	52	43	46	63	62	50	40	64	61	96	689
利用数/3歳以上	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8
合計	62	50	52	51	46	63	62	50	40	64	61	96	697

(地域子育て支援利用児童数)

4 年間利用児童数(5日型)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用親子数	68	80	109	106	38	145	175	153	91	108	144	124	1,341
イベント実施数	8	9	11	9	8	10	10	8	5	9	9	7	103
イベント参加数	30	36	56	42	8	54	60	47	32	42	51	41	499
配置保育士数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24

◇実施事業

- (1) 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進・・・○
- (2) 子育て等に関する相談、援助の実施・・・○
- (3) 地域の子育て関連情報の提供・・・○
- (4) 子育て及び子育て支援に関する講習等の実施・・・○
- (5) 公民館等の公共施設に出向いての地域支援活動の実施・・・○
- (6) 地域支援活動の一環としての家庭訪問及び関係機関との連携・協力・・・○
- (7) その他各所独自で取組む予定の代表的事業・・・○
 - ・パネルシアター ・ミニ誕生日会 ・新聞紙遊び ・ペープサート ・お買い物ごっこ ・英語で遊ぼう ・運動遊び ・リトミック ・制作(母の日、父の日)
 - ・季節の行事(こどもの日、七夕、ハロウィン、クリスマス、お正月、節分、ひな祭り) ・絵本の読聞かせ ・ふれあい遊び

(職種別職員数)

5 職員数 (令和6年3月31日現在)

	園長	主幹保育士	保育教諭	保育補助	栄養士	調理員	事務(その他)	合計
常勤	1	2	16	0	0	1	1	21
非常勤	0	0	9(内1看)	1	1	3	0	14
合計	1	2	25	1	1	4	1	35

退職者数 (令和5年度中)

	園長	主幹保育士	保育教諭	保育補助	栄養士	調理員	事務(その他)	合計
退職者	0	0	3	0	0	1	0	4

採用予定者数 (令和6年度採用予定)

	園長	主幹保育士	保育教諭	保育補助	栄養士	調理員	事務(その他)	合計
採用者	0	0	1	0	0	0	0	1

(年間行事記録)

6 行事実施内容

- 4月 入園式、始業式、市保連総会、誕生日会、避難訓練、身体計測
- 5月 個人懇談、身体計測、誕生日会、内科検診、遠足、避難訓練
- 6月 歯科検診、参観日、誕生日会、身体計測、調理研修、避難訓練、市保連研修
- 7月 プール開き、七夕会、誕生日会、避難訓練、身体計測、終業式、市保連研修
- 8月 身体計測、誕生日会、避難訓練、夏祭り、プール終い、市保連研修
- 9月 始業式、誕生日会、身体計測、避難訓練、市保連研修
- 10月 運動会、バス遠足、内科検診、身体計測、誕生日会、避難訓練、警察、ハロウィン、公開保育
- 11月 調理研修、避難訓練、消防署、誕生日会、身体計測、市保連研修
- 12月 発表会、市保連研修、誕生日会、身体計測、お餅つき、避難訓練、個人懇談、クリスマス会、終業式
- 1月 保育始め、始業式、おめでとう会、身体計測、誕生日会、避難訓練
- 2月 豆まき、わくわくランド、避難訓練、誕生日会、身体計測
- 3月 ひな祭り会、誕生日会、身体計測、お別れ会、避難訓練、卒園式、終了式

(職員研修記録)

7 研修内容

- 4月 「一年間の保育について」・・・講師(発表者)：全職員
- 5月 「救急処置・手順・心肺蘇生・AEDを用いた除細動・気道異物除去・医療機関へ引き継ぐまで」・・・講師(発表者)：三原消防西部分署
- 6月 「危機管理・プール遊び」・・・講師：西本 香織 (園長)
- 7月 「子どもたち一人一人の困り感について(1)」
〈引野先生カンファレンス報告〉・・・講師(発表者)：全職員
- 8月 「気になる子どもへのかかわり方」・・・講師(発表者)：全職員
- 9月 「子どもたち一人一人の困り感について(2)」
〈引野先生カンファレンス報告〉・・・講師(発表者)：全職員
- 10月 「保育の見直し」・・・講師(発表者)：全職員
- 11月 「感染症対策」・・・講師(発表者)：看護師
- 12月 「子どもたち一人一人の困り感について(3)」
〈引野先生カンファレンス報告〉・・・講師(発表者)：全職員
- 1月 「子どもたち一人一人の困り感について(4)」
〈引野先生カンファレンス報告〉・・・講師(発表者)：全職員
- 2月 「全体的な計画」「食育計画」「学校安全計画」見直し
・・・講師(発表者)：全職員
- 3月 「1年間の保育・行事の振り返り<新年度のクラス会議>」
・・・講師(発表者)：全職員

(苦情処理の状況)

8 受付件数 0件

(事業実績)

9 令和5年度・事業実績内容 (令和6年3月31日 現在)

<資金計算書>

事業活動収入 174,801,735 円
事業活動支出 134,372,000 円
資金収支差額 40,429,735 円

<事業活動計算書>

サービス活動収益 173,177,445 円
サービス活動事業費 140,783,481 円
サービス活動増減差 32,393,964 円

<貸借対照表>

流動資産	267,787,658 円	流動負債	16,807,885 円
固定資産	285,909,541 円	固定負債	93,870,200 円
		純資産額	443,019,114 円
資産合計	553,697,199 円	負債合計	553,697,199 円

令和5年度 施設事業報告書

＜児童福祉サービス部門＞

「だいもん愛育保育園」

・小規模保育事業A型



社会福祉法人 恵泉福社会

令和5年度 事業報告書

「だいもん愛育保育園」

＜児童福祉サービス部門＞

4) だいもん愛育保育園 <広島県福山市大門町六丁目 15 番 14 号>

・小規模保育園(A型) 利用(認可)定員 19 名

(事業活動状況・総括)

- 1 令和5年度(6年次)は、当初(昨年4月)・園児10名でスタートし、少しずつ利用も増え、昨年8月の園児14名を最多に下半期(昨年10月以降)は、概ね園児12名で推移致しました。

だいもん愛育保育園の運営方針である「一人ひとりの子どもを大切にする保育を行う」、「目に見えないものを大切にする保育を行う」、「生きる力の基礎を育む保育を行う」を念頭に、職員一同、教育保育の基本方針である「一人ひとりの子どもの気持ちに寄り添い、子どもの思いを受け止め、心を育てる教育・保育を目指す」、「保護者の思いを汲みながら、家庭と一体となり、子どもの健全な心身の発達を図る」、「地域に於ける子育て支援に取り組み、社会的役割を果たす」を達成すべく努めて参りました。

今年度も各年齢別の保育計画を立て、事業を遂行する(日常の教育・保育を確実に実施する)ことで、子ども達の心と身体の成長を育むことが出来たと考えております。

(年間入所児童数)

2 年間入所児童数

	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	6	0	1	1	1	2	2	2	2	2	2	3	3	21
1歳	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	4	4	4	63
2歳	7	4	5	5	6	6	5	5	5	5	5	5	5	61
合計	19	10	12	12	13	14	13	12	12	12	11	12	12	145

稼働率 63.60%

◇実施事業

(1) 子育て等に関する相談、援助の実施・・・○

(2) 地域の子育て関連情報の提供・・・○

(3) その他各所独自で取組む予定の代表的事業・・・○

・ミニ誕生日会 ・運動遊び ・季節の行事(家族の日、時の記念日、七夕、夏祭り、敬老、ハロウィン、クリスマス、節分、ひな祭り) ・絵本の読み聞かせ、

・わらべうた ・リズム遊び ・紙芝居

(職種別職員数)

3 職員数 (令和6年3月31日現在)

	園長	主任保育士	保育士	保育補助	栄養士	調理員	事務(その他)	合計
常勤	1	0	3	0	0	1	0	5
非常勤	0	0	1	0	0	0	0	1
合計	1	0	4	0	0	1	0	6

退職者数 (令和5年度中)

	園長	主任保育士	保育士	保育補助	栄養士	調理員	事務(その他)	合計
退職者	0	0	7	0	0	2	0	9

採用予定者数 (令和6年度採用予定)

	園長	主任保育士	保育士	保育補助	栄養士	調理員	事務(その他)	合計
採用者	0	0	0	0	0	0	0	0

(年間行事記録)

4 行事实施内容

- 4月 入園進級お祝い会、身体測定、火災避難訓練
- 5月 内科検診、身体測定、火災避難訓練、誕生日会
- 6月 歯科検診、身体測定、火災避難訓練、土砂災害避難訓練、誕生日会
- 7月 プール開き、七夕会、身体測定、不審者避難訓練、誕生日会、火災避難訓練
- 8月 夏まつり、身体測定、誕生日会、火災避難訓練、プール納め
- 9月 火災避難訓練、身体計測、地震避難訓練、誕生日会、お月見会
- 10月 身体測定、火災避難訓練、台風避難訓練、誕生日会、内科検診、歯科検診
- 11月 身体測定、火災避難訓練、不審者避難訓練、誕生日会、秋の遠足
- 12月 身体測定、誕生日会、クリスマス会、火災避難訓練
- 1月 身体測定、不審者避難訓練、火災避難訓練、誕生日会
- 2月 豆まき、身体計測、山火事避難訓練、誕生日会、参観日
- 3月 ひな祭り、お別れ遠足、身体測定、誕生日会、お別れ会、地震避難訓練、卒園会

(職員研修記録)

5 研修内容

- 4月 「職員の虐待を防止する」(園内研修 4/24) /参加者 7名
- 5月 「手あそび」(園内研修 5/29) /参加者 7名
- 6月 「保育、教育の価値とリスク」(園外研修 6/10) /参加者 1名
- 6月 「給食、衛生について」(園外研修 6/21) /参加者 3名
- 6月 「水遊びについて」(園内研修 6/27) /参加者 7名
- 7月 「保育施設における安全対策」(園外研修 7/7) /参加者 1名
- 9月 「キャリアアップ研修<食物, アレルギー対応>」(園外研修 9/21) /参加者 2名
- 10月 「リスクマネジメント研修」(園外研修 10/6) /参加者 1名
- 11月 「キャリアアップ研修<幼児教育>」(園外研修 11/20) /参加者 1名
- 12月 「食物アレルギー研修会及び感染症予防対策講演会」
(園外研修 12/26) /参加者 1名
- 2月 「キャリアアップ研修<保護者支援, 子育て支援>」(園外研修 2/22) /参加者 1名
- 2月 「キャリアアップ研修<マネジメント>」(園外研修 2/19, 2/27) /参加者 1名
- 3月 「1年間の研修をふりかえって」(園内研修 3/23) /参加者 5名

(苦情処理の状況)

6 受付件数 0件

(事業実績)

7 令和5年度・事業実績内容 (令和6年3月31日 現在)

<資金計算書>

事業活動収入	34,837,175円
事業活動支出	39,810,132円
資金収支差額	△4,972,957円

<事業活動計算書>

サービス活動収益	34,458,083円
サービス活動事業費	38,308,126円
サービス活動増減差	△3,850,043円

<貸借対照表>

流動資産	5,376,929円	流動負債	11,466,220円
固定資産	1,483,643円	固定負債	0円
		純資産額	△4,605,648円
資産合計	6,860,572円	負債合計	6,860,572円

令和5年度 施設事業報告書

＜児童福祉サービス部門＞

「はかた愛育保育園」

・認可保育所



社会福祉法人 恵泉福社会

令和5年度 事業報告書

「はかた愛育保育園」

＜児童福祉サービス部門＞

5) はかた愛育保育園 ＜福岡県福岡市博多区博多駅南三丁目7番13号＞

・認可保育所 利用(認可)定員 120名

(事業活動状況・総括)

- 1 令和5年度(5年次)は、当初(昨年4月)・園児107名(1歳児:弾力運用)でスタート、毎月入所児童数は増加し、年度末(今年1~3月)は園児123名(0~3歳児満床)で推移した。

はかた愛育保育園の運営方針である「一人ひとりの子どもを大切にする保育を行う」、「目に見えないものを大切にする保育を行う」、「生きる力の基礎を育む保育を行う」を念頭に、職員一同、教育・保育の基本方針である「一人ひとりの子どもの気持ちに寄り添い、子どもの思いを受け止め、心を育てる教育・保育を目指す」、「保護者の思いを汲みながら、家庭と一体となり、子どもの健全な心身の発達を図る」、「地域に於ける子育て支援に取り組み、社会的役割を果たす」を達成すべく努めて参りました。

今年度も各年齢別の保育計画を立て、事業を遂行する(日常の教育・保育を確実に実施する)ことで、子ども達の心と身体の成長を育むことが出来たと考えております。

(年間入所児童数)

2 年間入所児童数

	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	19	13	13	13	13	14	17	19	19	19	19	19	19	197
1歳	19	24	24	24	24	23	24	24	24	24	24	24	24	287
2歳	19	18	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	227
3歳	24	19	21	21	21	23	24	23	23	24	24	24	24	271
4歳	24	18	19	20	19	19	19	19	20	21	21	21	21	237
5歳	24	15	15	15	15	15	15	15	15	15	16	16	16	183
合計	120	107	111	112	111	113	118	119	120	122	123	123	123	1,402

稼働率 97.36%

◇実施事業

- (1) 子育て等に関する相談、援助の実施・・・○
- (2) 地域の子育て関連情報の提供・・・○
- (3) 地域活動事業・・・○

- ②異年齢児交流等事業 ③育児講座・育児と仕事両立支援
 ①世代間交流等事業 ④地域の特性に応じた保育需要への対応・・・①②③④実施
 (4) 地域の特性に応じた保育支援「はかたっこ」・・・○
 ・七夕祭り ・運動遊び ・お店屋さんごっこ ・クリスマス会 ・豆まき 等

(職種別職員数)

3 職員数 (令和6年3月31日現在)

	園長	主任保育士	保育士	保育補助	栄養士	調理員	事務(その他)	合計
常勤	1	1	18	0	1	2	0	23
非常勤	0	0	3	1	0	0	0	4
合計	1	1	21	1	1	2	0	27

退職者数 (令和5年度中)

	園長	主任保育士	保育士	保育補助	栄養士	調理員	事務(その他)	合計
退職者	0	0	5	0	1	1	1	8

採用予定者数 (令和6年度採用予定)

	園長	主任保育士	保育士	保育補助	栄養士	調理員	事務(その他)	合計
採用者	0	0	3	0	1	0	0	4

(年間行事記録)

4 行事实施内容

- 4月 入園式、はじまりの式、発育測定、避難訓練、誕生会
 5月 かぶとまつり、発育測定、歯科健診、避難訓練、個人懇談、誕生会、歓迎遠足
 6月 虫歯予防デー、マリンワールド遠足、発育測定、避難訓練、誕生会、ファミリーデー
 参観、健康診断(春)
 7月 七夕祭り、発育測定、避難訓練、プール開き、誕生会、わくわく保育、交通安全教室
 8月 夏祭り、発育測定、避難訓練、誕生会
 9月 発育測定、避難訓練、誕生会、ふれあいデー参観
 10月 発育測定、運動会、避難訓練、誕生会、芋掘り遠足
 11月 発育測定、避難訓練、誕生会、お店屋さんごっこ、保育参観(乳児)、消防署見学、
 健康診断(秋)
 12月 発育測定、避難訓練、クリスマス会、誕生会、消防署見学
 1月 新年の集い、発育測定、避難訓練、誕生会
 2月 豆まき、発表会、発育測定、避難訓練、誕生会
 3月 ひな祭り、発育測定、避難訓練、保育参観、入園説明会・面談、誕生会、発表会、終
 わりの式、卒園式、お別れ会

(職員研修記録)

5 研修内容

- 4月 「R5年度 園のテーマ・課題について」 / 園内研修 / 4/1(土)
/ 保育園 2F ホール / 対象:全職員 / 担当:園長、主任
・職員体制、係 ・年間スケジュール、行事担当 ・はかた愛育保育園のお約束 ・新入園児の情報共有
- 5月 「家庭と園での共育を」 / 園内研修 / 5/26(金)
/ 保育園こあら組 / 対象:全職員 / 担当:乳児・幼児リーダー、担任
・家庭と園で連携を図り、基本的な生活習慣を身に着ける ・個人面談後の情報共有 ・連絡帳から見えるもの
- 6月 「保育の振り返り」 / 園内研修 / 6/30(金) / 保育園こあら組 / 対象:全職員 / 担当:園長、主任
・園で起きたけがの対応～保育の見直し ・かみつきのひっかけが起これるのは何故
- 7月 「水遊びについて～大切な子どもの命を守る」 / 園内研修 / 7/19(水)
/ 保育園こあら組 / 対象:全職員 / 担当:乳児リーダー、幼児リーダー
・乳児、幼児の発達に合わせた水遊び ・水遊びの事故を起こさないために
- 8月 「感染症対策について」 / 園内研修 / 8/5(土)
/ 保育園こあら組 / 対象:全職員 / 担当:主任、保健衛生リーダー
・早期発見, 早期治療～人にうつさない, うつらない～ ・感染症の基礎知識
- 9月 「運動遊びを楽しむ」 / 園内研修 / 9/1(金)
/ 保育園 1F / 対象:全職員 / 担当:園長、主任
・運動会について ・各年齢の発達に合わせた取り組み方
- 10月 「安全管理について」 / 園内研修 / 10/19(木)
/ 保育園 1F / 対象:全職員 / 担当:園長、主任、乳児・幼児リーダー
・健康で安全に過ごすための環境づくり ・安全点検チェックリストの活用
*令和5年度6ヶ月の振り返り
- 11月 「避難訓練について」 / 園内研修 / 11/17(金)
/ 保育園 1F / 対象:全職員 / 担当:主任、安全リーダー
・火災、地震、水害、不審者の対応
- 12月 「公開保育を通して」 / 園内研修 / 12/15(金)
/ 保育園こあら組 / 対象:全職員 / 担当:園長、主任
・日頃の保育の振り返り ・課題、改善点を考える ・保育の質を高めるために
- 1月 「表現遊びを楽しむ」 / 園内研修 / 1/9(火)
/ 保育園 1F / 対象:全職員 / 担当:園長、主任
・発表会について ・劇、遊戯 ・楽器遊び、歌

- 2月 「行事を通して」 / 園内研修 / 2/10(土)
 / 保育園こあら組 / 対象:全職員 / 担当:園長、主任
 ・子ども、保護者、職員で共感する ・一日一日を大切に一人一人を大切に
- 3月 「1年間を振り返り、保育をみつめなおす」 / 園内研修 / 3/16(土)
 / 保育園こあら組 / 対象:全職員 / 担当:園長、主任
 ・日頃の保育、給食の評価～反省～今後の課題 ・行事内容の検討

(苦情処理の状況)

6 受付件数 0件

(事業実績)

7 令和5年度・事業実績内容 (令和6年3月31日 現在)

<資金計算書>

事業活動収入	173,551,419円
事業活動支出	146,800,001円
資金収支差額	26,751,418円

<事業活動計算書>

サービス活動収益	172,111,147円
サービス活動事業費	154,534,184円
サービス活動増減差	17,576,963円

<貸借対照表>

流動資産	55,720,459円	流動負債	71,024,440円
固定資産	456,137,709円	固定負債	143,451,950円
		純資産額	297,381,778円
資産合計	511,858,168円	負債合計	551,858,168円

令和5年度 施設事業報告書

＜児童福祉サービス部門＞

「ふくやま愛育保育園」

・小規模保育事業A型



社会福祉法人 恵泉福社会

令和5年度 事業報告書

「ふくやま愛育保育園」

＜児童福祉サービス部門＞

6) ふくやま愛育保育園 <広島県福山市新涯町三丁目 31 番 22 号>

・小規模保育園(A型) 利用(認可)定員 19名

(事業活動状況・総括)

1 令和5年度(4年次)は、当初(昨年4月)・園児12名でスタートし、早い段階より利用も増え、9月からは園児18名と高い稼働率で推移した。

ふくやま愛育保育園の運営方針である「一人ひとりの子どもを大切にする保育を行う」、「目に見えないものを大切にする保育を行う」、「生きる力の基礎を育む保育を行う」を念頭に、職員一同、教育・保育の基本方針である「一人ひとりの子どもの気持ちに寄り添い、子どもの思いを受け止め、心を育てる教育・保育を目指す」、「保護者の思いを汲みながら、家庭と一体となり、子どもの健全な心身の発達を図る」、「地域に於ける子育て支援に取り組み、社会的役割を果たす」を達成すべく努めて参りました。

今年度も各年齢別の保育計画を立て、事業を遂行する(日常の教育・保育を確実に実施する)ことで、子ども達の心と身体の成長を育むことが出来たと考えております。

(年間入所児童数)

2 年間入所児童数

	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	6	1	3	3	4	5	6	6	6	6	6	6	6	58
1歳	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
2歳	7	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	68
合計	19	12	14	14	15	17	18	18	18	18	18	18	18	198

稼働率 86.84%

◇実施事業

(1) 子育て等に関する相談、援助の実施・・・○

(2) 地域の子育て関連情報の提供・・・○

(3) その他各所独自で取組む予定の代表的事業・・・○

- ・ミニ誕生日会
- ・運動遊び
- ・季節の行事(家族の日、時の記念日、七夕、夏祭り、敬老、クリスマス、節分、ひな祭り)
- ・絵本の読み聞かせ
- ・わらべうた
- ・リズム遊び
- ・紙芝居

(職種別職員数)

3 職員数 (令和6年3月31日現在)

	園長	主任保育士	保育士	保育補助	栄養士	調理員	事務(その他)	合計
常勤	1	0	6	0	0	0	0	7
非常勤	0	0	1	0	0	2	0	3
合計	1	0	7	0	0	2	0	10

退職者数 (令和5年度中)

	園長	主任保育士	保育士	保育補助	栄養士	調理員	事務(その他)	合計
退職者	0	0	1	0	0	0	0	1

採用予定者数 (令和6年度採用予定)

	園長	主任保育士	保育士	保育補助	栄養士	調理員	事務(その他)	合計
採用者	0	0	0	0	0	0	0	0

(年間行事記録)

4 行事实施内容

- 4月 はじめましての会、園内研修、不審者避難訓練、火災避難訓練、身体測定
- 5月 尿検査、浸水避難訓練、園内研修、身体測定、火災避難訓練、誕生日会、内科検診、歯科検診、安全指導
- 6月 保育参観日、園内研修、身体測定、誕生日会、安全指導、火災避難訓練、不審者避難訓練、行方不明児訓練
- 7月 プール開き、七夕会、尿検査、誕生日会、身体測定、園内研修、安全指導、台風避難訓練、身体測定、火災避難訓練、幼児教育アドバイザー訪問
- 8月 夏まつりごっこ、プール終い、園内研修、身体測定、誕生日会、安全指導、火災避難訓練、不審者避難訓練
- 9月 火災避難訓練、園内研修、身体計測、地震避難訓練、誕生日会、芋掘り、お月見会、安全指導、行方不明児訓練、医療センター出前講座
- 10月 園内研修、運動会ごっこ、洪水避難訓練、内科検診、身体測定、火災避難訓練、ハロウィンごっこ、秋の遠足、安全指導
- 11月 身体測定、歯科検診、園内研修、不審者避難訓練、火災避難訓練、尿検査、誕生日会、個人懇談、安全指導
- 12月 地震避難訓練、身体測定、クリスマス会、火災避難訓練、園内研修、交通安全教室、安全指導
- 1月 獅子舞ごっこ、不審者避難訓練、身体測定、火災避難訓練、初詣、園内研修、安全指導、幼児教育アドバイザー訪問

- 2月 津波避難訓練、身体計測、園内研修、火災避難訓練、豆まき、保育参観日、安全指導
- 3月 ひな祭り、園内研修、不審者避難訓練、身体測定、お別れ会、お別れ遠足、地震火災避難訓練、安全指導、卒園式

(職員研修記録)

5 研修内容(園内)

- 4月 「保育室のつくり方を考える〈保育技能〉」 (4/27)
～保育室の動線を考え、子どもたちが安心して過ごせる環境を作っていく～
- 5月 「子どもたちを事故から守る〈事故防止〉」 (5/23)
～事故防止の心構えと、万が一事故が起きた時の対処法を学ぶ～
「1期まとめ〈保育技能〉」 (5/23)
～4月、5月の保育を振り返る～
- 6月 「水難、熱中症予防〈事故防止〉」 (6/22)
～夏を迎える前に、水難や熱中症の事故を防ぐ知識を再確認していく～
- 7月 「エピソード記録報告〈保育技能〉」 (7/21)
～子ども一人ひとりの育ちに目を向ける為、保育士同士の保育観を知り学ぶ～
- 8月 「2期まとめ〈保育技能〉」 (8/18)
～6月～8月の保育を振り返り、話し合いの中で自身の保育を見直していく～
- 9月 「保護者支援〈虐待防止〉」 (9/15)
～保護者に対する意識の持ち方について意見を出し合い、より良い環境づくりを目指す～
- 10月 「手洗い、消毒の見直し〈感染予防〉」 (10/30)
～感染の多い季節を迎える前に、予防対策について見直していく～
- 11月 「食育のすすめ方〈保育技能〉」 (11/30)
～子どもたちが楽しく食事のできる環境と言葉の掛け方考える～
- 12月 「3期まとめ〈保育技能〉」 (12/28)
～9月～12月の保育を振り返り、反省から残り3ヶ月の保育を組み立てていく～
- 1月 「セルフチェックリスト報告〈保育技能〉」 (1/26)
～個々が保育を振り返り、子ども一人ひとりの人権を尊重できているかを見直す～
- 2月 「保育士としての立ち振る舞いを考える〈保育技能〉」 (2/21)
～保護者への言葉遣いを見直しと、必要な立ち振る舞いについて考える～
- 3月 「4期まとめ〈保育技能〉」 (3/23)
～1月～3月の保育を振り返り、次年度に向けてより良い保育を組み立てる～

研修内容(園外)

- 4月 「三原市保連研修(三原リージョンプラザ)食育/野口孝則先生」
〈貞利・栗田・藤井〉(4/15)
- 6月 「リスクマネジメント研修会(zoom研修)掛札逸美先生」
〈貞利・宮本・加藤〉(6/1)
- 6月 「三原市保連研修(zoom研修)リスクマネジメント/掛札逸美先生」
〈藤井・藤田〉(6/10)
- 6月 「こども理解深めよう研修(福山市ローズコム)一人一人を大切にしたい保育について考える/七木田敦先生」
〈藤井・栗田〉(6/28)
- 9月 「乳児保育研修会(zoom研修)乳児期に大切にしたいかわり/西田啓子先生」
〈貞利〉(9/19)
- 9月 「福山医療センターこども出前講座/園内 窒息・誤飲/大平医師・小川看護師」看護
〈貞利・宮本・加藤〉(9/20)
- 9月 「キャリアアップ研修(zoom研修)食育アレルギー」
〈加藤・小池〉(9/21)
- 11月 「子ども発達支援センター啓発講演会(福山市すこやかセンター)子どもの発達障害と睡眠についての理解を深める/平野晋吾先生」〈貞利〉(11/2)
- 12月 「保育所長・主任保育士等研修,初任保育所長等研修(zoom研修)こども家庭庁成育局 こども家庭庁委託事業」
〈貞利〉(12/6~12/8)
- 12月 「食物アレルギー研修会及び感染症予防対策講演会(福山市人権交流センター)小児のアナフィラキシーとエピペン対応・冬場に流行する感染症と保育施設での対策/津下充先生」
〈加藤・小池〉(12/26)
- 1月 「全私保連中国・四国ブロック研修会(zoom研修)虐待と疑われる事案を生まない保育の環境づくり/倉石哲也先生」
〈貞利・近藤〉(1/20)
- 2月 「キャリアアップ研修(zoom研修)保育者支援」
〈加藤・近藤〉(2/22)

(苦情処理の状況)

6 受付件数 0件

(事業実績)

7 令和5年度・事業実績内容 (令和6年3月31日現在)

<資金計算書>

事業活動収入	45,357,432 円
事業活動支出	40,404,031 円
資金収支差額	4,953,401 円

<事業活動計算書>

サービス活動収益	44,999,755 円
サービス活動事業費	42,167,688 円
サービス活動増減差	2,832,067 円

<貸借対照表>

流動資産	17,607,941 円	流動負債	26,535,548 円
固定資産	24,740,372 円	固定負債	907,350 円
		純資産額	14,905,415 円
資産合計	42,348,313 円	負債合計	42,348,313 円

令和5年度 施設事業報告書

＜児童福祉サービス部門＞

「よどがわ愛育保育園」

・認可保育所



社会福祉法人 恵泉福社会

令和5年度 事業報告書

「よどがわ愛育保育園」

<児童福祉サービス部門>

7) よどがわ愛育保育園 <大阪府大阪市淀川区東三国4丁目25番10号>

・認可保育所 利用定員 100名(*R5.4.1~面積基準緩和/認可定員 140人に増員)

(事業活動状況・総括)

1 令和5年度(3年次)は、地域の高い保育ニーズ(低年齢児)に応える為、面積基準緩和制度の活用により、認可定員を110名から140名に増員し、運営を開始致しました。

当初(昨年4月)・園児111名でスタートし、8月、10月、11月に最多の120名となり、その後は横ばいで推移、年度末(今年3月)は園児117名であった。

よどがわ愛育保育園の運営方針である「一人ひとりの子どもを大切にする保育を行う」、「目に見えないものを大切にする保育を行う」、「生きる力の基礎を育む保育を行う」を念頭に、職員一同、教育・保育の基本方針である「一人ひとりの子どもの気持ちに寄り添い、子どもの思いを受け止め、心を育てる教育・保育を目指す」、「保護者の思いを汲みながら、家庭と一体となり、子どもの健全な心身の発達を図る」、「地域に於ける子育て支援に取り組み、社会的役割を果たす」を達成すべく努めて参りました。

今年度も、各年齢別の保育計画を立て、事業を遂行する(日常の教育・保育を確実に実施する)ことで、子ども達の心と身体の成長を育むことが出来たと考えております。

(年間入所児童数)

2 年間入所児童数

	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	15	7	9	10	10	13	14	15	15	15	15	15	15	153
1歳	24	24	24	24	23	24	24	24	24	24	24	24	24	287
2歳	24	23	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	23	286
3歳	25	23	23	24	25	25	24	23	23	22	22	21	21	276
4歳	26	15	14	15	15	15	14	15	15	15	15	15	15	178
5歳	26	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	228
合計	140	111	113	116	116	120	119	120	120	119	119	118	117	1,408

稼働率 83.81% (106.67%)

◇実施事業

(1) 子育て等に関する相談、援助の実施・・・○

(2) 地域の子育て関連情報の提供・・・○

(3) 地域活動事業・・・○

(4) 地域の特性に応じた保育支援・・・○

・七夕祭り ・夏祭り ・クリスマス会 ・もちつき ・豆まき 等

(職種別職員数)

3 職員数 (令和6年3月31日現在)

	園長	主任保育士	保育士	保育補助	看護師	調理員	事務(その他)	合計
常勤	1	1	16	0	0	外部委託	0	18
非常勤	0	0	10	4	1	外部委託	1	16
合計	1	1	26	4	1	0	1	34

退職者数 (令和5年度中)

	園長	主任保育士	保育士	保育補助	看護師	調理員	事務(その他)	合計
退職者	0	0	6	1	1	外部委託	0	8

採用予定者数 (令和6年度採用予定)

	園長	主任保育士	保育士	保育補助	看護師	調理員	事務(その他)	合計
採用者	0	0	3	0	0	外部委託	0	3

(年間行事記録)

4 行事实施内容 *1) 幼児クラスのみ *2) 乳児クラスのみ *3) 希望者のみ *4) 5歳児のみ

4月 入園式、身体測定、避難訓練、お誕生会、英語教室*1、体操教室*1

5月 個人懇談、身体測定、避難訓練、お誕生会、英語教室*1、体操教室*1

6月 運動会、保育参観*2、歯科検診、身体測定、総合避難訓練、お誕生会、英語教室*1、体操教室*1

7月 内科検診、七夕祭り、水遊び開き、身体測定、避難訓練、お誕生会、英語教室*1、体操教室*1

8月 身体測定、避難訓練、お誕生会、英語教室*1、体操教室*1、縁日ごっこ

9月 水遊び終い、身体測定、避難訓練、お誕生会、英語教室*1、体操教室*1

10月 ハロウィン、芸術鑑賞会*1、身体測定、避難訓練、お誕生会、英語教室*1、体操教室*1、総合避難訓練

11月 交通安全教室、内科検診、身体測定、避難訓練、お誕生会、英語教室*1、体操教室*1

12月 おもちつき、クリスマス会、生活発表会、身体測定、避難訓練、お誕生会、英語教室*1、体操教室*1

- 1月 新年の集い、親子で作って遊ぼう*3、身体測定、避難訓練、お誕生会、英語教室*1、体操教室*1
- 2月 節分、個人懇談*3、体育参観*1、身体測定、避難訓練、お誕生会、英語教室*1、体操教室*1
- 3月 ひな祭り、入園説明会、入園前内科検診、お別れ遠足*4、身体測定、避難訓練、お誕生会、英語教室*1、体操教室*1、卒園式

(職員研修記録)

5 研修内容

<園内研修>

- 4月 「エピペン研修」 / 講師：杉本 千代美 (4/11)
- 5月 「リトミック研修」 / 講師：油井 広隆 先生 (6/6)
- 6月 「救命講習」 / 講師：淀川消防署 (6/7)
- 8月 「絵本と紙芝居」保育教材を楽しむ / 講師：北川 典子 先生 大谷大学 (8/1)
- 10月 「みまもり研修」 / 講師：大川 氏：大阪こども青少年局 幼保企画課 (9/19 10/2)

<その他研修>

*キャリアアップ研修については、年次計画により随時受講。

(苦情処理の状況)

6 受付件数 7件

日時	令和 5年 6月 23日 / 18時 05分	令和 5年 6月 27日/19時 00分～19時 45分
受付方法	・電話にて受付。	・対面(事務所)にて受付。
苦情の内容	・お迎えの時に、児童がA職員に手を引っ張られて大きな声で叱られていたところを見た。B職員がA職員を咎めていたので良かったが、我が子もそのようなことをされていたらどうしようかといってもたってもいられず電話をした。	・子どもの急なお迎えの連絡の時に、最短で行こうとしているのに、「仕事の事情は関係ない」と言われた。 ・軟便でお休みするという連絡をしたのに、「ちゃんと休ませてください」と言われた。全体的にきつい言葉が並んでいた、寄り添ってもらっている気がしない。 ・忙しいと言うのはおかしい。
原因等究明の結果	・本件は16時00分頃にB職員より、A職員の児童への対応について注意をしたとの内線連絡を受けていた。園長と主任で録画映像を確認したところ、上記内容の様子があったため、16時30分頃、主任からA職員に状況を確認し指	・寄り添ってもらっていないという場面を聞き、職員に確認したが、誰もそのような記憶がないとのことであった。しかしながら、そのような感じた保護者がいらっしまったのは事実であるので、保護者が安心して子どもをまかせること

	<p>導した。業務終了後に園長からも指導をする予定であったが、保護者からの連絡を受け、予定を早めて面談をし、どんな理由であれ、子どもを引っ張ることも怒鳴ることもあってはならないと指導をし保育で困ったことがあれば正社員に相談してほしいと伝えた。</p>	<p>ができ、寄り添ってもらっていると感じてもらえるような言葉や態度を心掛けるよう伝えた。</p>
<p>苦情に対する 弁明の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡をいただいた保護者に対しては、不安を与えたことについて謝罪した。本件については、既に主任が指導をしており、夕方には園長からも指導予定であったことを伝えた。あってはならないことであると認識しているので、本人には重ねて注意をし、今後二度とこのようなことがないように、巡回を含め、日中の保育の見直しをしたいと伝え、了承をいただいた。6/24の運動会にも再度保護者に報告し、謝罪した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡をいただいた保護者の方とは昨年からの付き合いがあるのに、まだ保護者の方を理解してコミュニケーションが取れてなかったことに残念な気持ちであり、申し訳ないと謝罪した。お迎えのルールや体調不良時のお迎えにかかる時間はお聞きするようになっているが、その説明の仕方が寄り添っていないと感じられたことについて反省の弁を伝えた。
<p>改善措置等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者とも約束をした通り、本人と面談し、保育を見直すよう注意した。また、園長は管理者として日常の保育を確認すると同時に、不適切保育については大阪市の通知やニュースなどを保育士に伝え、自らの保育を見直してもらえよう求める。更に適切な保育について具体的に示していきたいと考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の言動が保護者にどのように伝わるのか事例検討を心掛ける。 ・保護者には、おかしいと感じた時にいつでも電話やメールを送っていただきたいと提案した。又、保護者が一人抱え込まない方法を検討し、提案したい。

<p>日時</p>	<p>令和 5 年 8 月 17 日 / 14 時 30 分頃</p>	<p>令和 5 年 11 月 7 日 / 17 時 40 分～18 時 30 分</p>
<p>受付方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪市の土井様より電話にて受付。 	<ul style="list-style-type: none"> ・面談にて受付。
<p>苦情の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1歳児ラスは、今年から20名から24名になったが職員が少ない。いつもベビーゲートに入れているが、そのような環境であるからストレスが溜まり、噛んだり叩いたりする。理由を尋ねると、「保育士が足りないから手の届く範囲で見ている」と返答された。 ・職員の入替わりが多く心配だ。 ・園長の息子が事務所で宿題をしているのは、どうなのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・卵白アレルギーを持っている児童が、診断書と除去食依頼を提出し、かつ慢性的なもので感染性のものでないので、蕁麻疹が出ても預かってほしい(家でする蕁麻疹に比べ軽度であるため) ・熱が出ているわけでもないなら蕁麻疹くらいで連絡をしないでほしい。 ・書類提出が必要なら、最初に伝えてくれれば、何度も受診せず済んだので説明が欲しかった。 ・理解のある職場だが、どうしても仕事を休めない場合もあるのでどうしたらよいか。

原因等究明の結果	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者とのコミュニケーションに課題があると認識している。 ・定員を110名から140名に増やしたことで職員が増えたので、入れ替わりが多いように感じた可能性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園での判断が難しい状態の際の対応を理解していただけていなかった可能性がある。 ・1回目の対応時に職員の説明不足があったが、蕁麻疹が1度目の診察と同様か判断できない以上、受診の可否は別として再度診察を依頼するようになる。
苦情に対する弁明の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・実際には、送迎時には担任が保護者対応をするので子どもの安全確保のために仕切りをした場所で保育をしているが、常に仕切りをしているわけではない旨を伝えた。 ・定員増により職員も増えたが、入れ替わりが多いわけではない(1歳児クラスの担任3名は、4月より変更がない)。また、1歳児に加配児はいないので、基準通りの4名の職員を配置している。 ・園長の息子については、子育て支援員の資格を取得し、アルバイトや、時にはボランティアとして勤務しており、保育士の負担軽減として周辺業務を担っている。そのうえで、職員と同じく休憩時間が与えられているので、休憩時間の使い方は本人の自由だと認識している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の蕁麻疹が慢性的なものなのか、感染性のものなのかを園で判断することは難しく、受診の可否も園では出来かねるため、お預かりしたときと状態が変化した場合は必ず電話をするようになっており、それは蕁麻疹に限らずどのような場合も同様の対応となっている。 ・説明不足であった点を謝罪したうえで、蕁麻疹が1度目の診察と同様の物であるかわからない以上、園では再度診察依頼をすることになる。併せて、受診の可否は保護者判断になるが、お迎えは要請することになることも伝える。 ・どうしても休めない状況があることを理解したうえで、お迎えは両親以外でも可能であり、淀川区にも様々なサポートシステムがあることを情報提供し、準備していた資料を手渡した。
改善措置等	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者に正しく伝わっていないことや、ゆっくりと話を聞きにくい状況があるのは確かなので、引き続き保護者とのコミュニケーションについては職員と話し合いたい。 ・1歳児クラスの壁に、送迎時間(8:00~9:00、16:30~17:30)は安全柵の内側で保育をする旨を掲示する。→8/16掲示済 ・水遊び監視員の勤務日と勤務時間、氏名を掲示する。→8/16掲示済 ・ボランティア募集の掲示をする。 →8/16 掲示済 	<ul style="list-style-type: none"> ・上記内容を再度説明し、保護者に提出していただいている緊急連絡先に順番に連絡する旨を伝える。 ・当園のほけんのしおり(3ページ)により、「保育中の体調不良時のお迎え基準」は発熱に限らないことを再度説明し、状態に変化があれば必ず電話をすることを理解していただく。 ・書類提出については、再度の診察依頼は行うが1度目の依頼時にどのような流れになるのかを説明し、理解していただくよう心掛ける。

日時	令和 5 年 11 月 18 日 / 14 時 00 分～45 分	令和 5 年 12 月 5 日 / 18 時 30 分
受付方法	・面談にて受付。	・面談にて受付。
苦情の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・11/13に園から急に泣き出して給食を食べないため、お迎えに行ったが、保育士からは内科検診の影響かもしれないが、友人同士のトラブル等もなく、理由はわからないと言われた。前回監視カメラを確認できたため、映像を見られるか尋ねると、壊れていると答えられた。お忙しいのは理解しているが、今日あった出来事やエピソードなど、園での様子について何でもいいから言ってほしい。聞いた時にわからないと答えるのはやめてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所から別の児童BとB保護者について園長が話を聞いたときに、「田中さん(仮名・Aと同一名字)とはだれか」と市役所の方に名前を聞かれたことについて園長がA母に伝えたところ、A母がB保護者と園に対して怒っていたことについて、どういう状況だったのか教えてほしいとA父より面談依頼があった。(取り下げ済)
原因等究明の結果	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラは修理依頼している段階であった。 ・11/13については、前述のとおり、内科検診、他クラスの保育者のフォローがいつもと異なる点であったが、さらに保育士で話し合うと、その他にも初めてお漏らしたことで、出ることを保育士に伝えたが聞き逃していたかもしれないこと等が園児にとって悲しい出来事であったのかもしれないという点が出てきた。はっきりと確定できる要素がないので、理由は不明と返答した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最終的には、思い違いがあったようでA父にご納得いただき、A母の様子についての話をして帰られた。
苦情に対する弁明の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・理由が分からず保護者が不安になったり、その日の出来事を知りたいと思う気持ちは十分に理解でき、職員の配慮が足りていなかったことを謝罪した。 ・園児は、保護者に伝えるほどのトラブル等が起こることが少ないが、そこも含めて保護者に担任が伝えるように心掛ける。友だちとのトラブル等があった際にも、こういうことがあり、その後どうなったというのを伝えていけるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・取り下げ済みにより特記事項なし。

改善措置等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後は保護者に寄り添った対応ができるようにする。 ・ 保護者が園での児童の様子を把握でき、安心して預けられる場所を目指すべきで、更なる配慮を心掛ける。 ・ 保護者は、不安要素がなくなってすっきりした様子で帰られ、今後不安なことがあり担当が対応できない場合は、直接主任や園長に相談することとなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1度目の面談時に、A父が市役所から聞いたとおっしゃっていた内容が保育園の質を下げるような回答であったため、やめてほしいと市役所にお伝えした。今回の件は市役所に報告済みであり、A父より取り下げ依頼もあったため、特記事項はない。
--------------	--	--

日時	令和 6 年 3 月 29 日 / 9 時 00 分	
受付方法	・ 電話、対面にて受付。	
苦情の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童が発熱した際に保護者との連絡後うまく取れないことが複数回あったため、担当がファミリーサポートなどの利用を促そうとすると、「そんなところに頼むくらいなら保育園に行かせてない！」と激怒され、市役所へ連絡するとおっしゃられた。迎えの予定時刻が分からず、児童の熱も上がって辛そうであった為、母にも連絡している旨を伝えると、布団やカバンを床に投げつけ、職員を無視するような形で帰宅準備をされていた。 (録画映像より) 	
原因等究明の結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園はまず第一連絡先に電話するようしている為、その後の連絡はご家族間でお願いしている旨をご理解されてなかった可能性がある。 	
苦情に対する弁明の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連絡の際は、迎えの予定時刻をお聞きしなければならぬ旨を伝え、第一連絡先である母に一番に行くようになっているので、保護者間の連絡はお願いする旨をお伝えしている。そのうえで、連絡がうまく取れなかった場合は、第一連絡先に電話することもあり、時間等の調整・連絡もお願いしている。 	

改善措置等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同様の事例が複数回続いたため、保護者に一例としてファミリーサポートを提案したが、難しいようであった。 ・ 事情説明として、園からも市役所に連絡をしている。 	
-------	--	--

(事業実績)

7 令和5年度・事業実績内容 (令和6年3月31日 現在)

<資金計算書>

事業活動収入	198,424,480 円
事業活動支出	160,625,241 円
資金収支差額	37,799,239 円

<事業活動計算書>

サービス活動収益	187,388,815 円
サービス活動事業費	164,675,029 円
サービス活動増減差	22,713,786 円

<貸借対照表>

流動資産	59,320,577 円	流動負債	41,630,046 円
固定資産	250,713,159 円	固定負債	57,411,000 円
		純資産額	210,992,690 円
資産合計	310,033,736 円	負債合計	310,033,736 円

令和5年度 施設事業報告書

＜児童福祉サービス部門＞

「きたせんり愛育保育園」

- ・認可保育所
- ・一時預かり事業



社会福祉法人 恵泉福社会

令和5年度 事業報告書

「きたせんり愛育保育園」

＜児童福祉サービス部門＞

8) きたせんり愛育保育園 <大阪府吹田市古江台3丁目9番4号>

- ・認可保育所 利用(認可)定員 120名
- ・一時預かり事業

(事業活動状況・総括)

- 1 令和5年度(初年度)は、当初(昨年4月)・園児126名でスタートし、0歳児、2歳児、3歳児、4歳児は弾力上限の定数で推移、年度末(今年1月～3月)は園児128名であった。又、休止中の一時預かり事業については、令和6年度(3年次)より再開することとした。

きたせんり愛育保育園の運営方針である「一人ひとりの子どもを大切にする保育を行う」、「目に見えないものを大切にする保育を行う」、「生きる力の基礎を育む保育を行う」を念頭に、職員一同、教育・保育の基本方針である「一人ひとりの子どもの気持ちに寄り添い、子どもの思いを受け止め、心を育てる教育・保育を目指す」、「保護者の思いを汲みながら、家庭と一体となり、子どもの健全な心身の発達を図る」、「地域に於ける子育て支援に取り組み、社会的役割を果たす」を達成すべく努めて参りました。

初年度より、各年齢別の保育計画を立て、事業を遂行する(日常の教育・保育を確実に実施する)ことで、子ども達の心と身体の成長を育むことが出来たと考えております。

(年間入所児童数)

2 年間入所児童数

	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	12	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180
1歳	19	19	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	217
2歳	19	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
3歳	23	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	312
4歳	23	29	29	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	338
5歳	24	13	15	15	15	16	16	16	16	16	17	17	17	189
合計	120	126	127	126	126	127	127	127	127	127	128	128	128	1,524

稼働率 105.83%

(一時預かり利用児童数)

3 年間利用児童数 *令和5年6月5日～令和6年3月31日 休止届・未実施

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用数/3歳未満	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
利用数/3歳以上	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
合計	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0

◇実施事業

- (1) 子育て等に関する相談、援助の実施・・・○
- (2) 地域の子育て関連情報の提供・・・○
- (3) 地域活動事業・・・○
- (4) 地域の特性に応じた保育支援・・・○
 - ・七夕祭り ・夏祭り ・クリスマス会 ・もちつき ・豆まき 等

(職種別職員数)

4 職員数 (令和6年3月31日 現在)

	園長	主任保育士	保育士	保育補助	栄養士	調理員	事務(その他)	合計
常勤	1	1	15	0	0	1	0	18
非常勤	0	0	7	0	1	2	0	10
合計	1	1	22	0	1	3	0	28

退職者数 (令和5年度中)

	園長	主任保育士	保育士	保育補助	栄養士	調理員	事務(その他)	合計
退職者	0	0	5	1	0	1	0	7

採用予定者数 (令和6年度採用予定)

	園長	主任保育士	保育士	保育補助	栄養士	調理員	事務(その他)	合計
採用者	0	0	4	0	0	0	0	4

(年間行事記録)

5 行事实施内容

- 4月 入園式、懇談会(乳児)、懇談会(幼児)、誕生日会、避難訓練、身体測定
- 5月 個人面談(0,1歳)、誕生日会、避難訓練
- 6月 個人面談(2～5歳)、内科検診(乳児・幼児)、尿検査(幼児)、誕生日会、避難訓練、歯科検診(幼児)
- 7月 プールはじめ、歯科検診(乳児)、避難訓練、誕生日会
- 8月 誕生日会、避難訓練、プール納め

- 9月 引き取り訓練、誕生日会、避難訓練、芋掘り(5歳)
- 10月 避難訓練、親子で遊ぼうの会(乳児)、誕生日会、運動会(幼児)
- 11月 内科検診(幼児・乳児)、避難訓練、誕生日会、不審者訓練、お楽しみデー
- 12月 CPR訓練、避難訓練、誕生日会、クリスマス会、身体測定
- 1月 個人面談(3,4歳)、避難訓練、誕生日会
- 2月 個人面談(0,1,2,5歳)、避難訓練、入園前検診、誕生日会、身体測定
- 3月 入園前説明会、ひなまつり、お別れ遠足(5歳)、身体測定、避難訓練、生活発表会(幼児)、大きくなったね(乳児)、誕生日会、卒園式

(職員研修記録)

6 研修内容

「保育士等キャリアアップ研修」

1. 障害児保育：6名受講、
2. 幼児教育：8名受講、
3. 乳児保育：9名受講
4. 食育・アレルギー対応：6名受講、
5. 保健衛生・安全対策：3名受講、
6. 保護者支援・子育て支援：8名受講、
7. マネジメント：4名受講

(苦情処理の状況)

7 受付件数 6件

日時	令和5年5月30日(火) / 7時30分	令和5年5月30日(火) / 7時30分
受付方法	・電話にて受付。	・電話にて受付。
苦情の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ子どもに3度嘔まれた。 ・保育士の人数が少なく、担任同士の連携が取れているのか不安がある。 ・新規入園になるので、登降園等の朝夕の流れが分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・嘔みつきの件について、担任より報告を受けたが、その後の対応が軽く受け止められているように感じた。 ・担任同士の連携が取れているか不安がある。
対処方法・結果・今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・2～3歳の言語能力が発達段階にあり、うまく言葉で伝えることが難しい時期である旨を伝え、担任が未然に防ぐことが出来なかった旨を謝罪した。 ・保育士の人数は適切である旨を伝える。乳児から幼児への進級の時期は不安を感じる保護者もいらっしゃるので、細やかな保育を大切に進める。クラス会議や日常の保育の中でも意思疎通を深めていく。 ・朝夕の流れについては、保護者に不明瞭であった部分を確認し、迅速に変更する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不安に感じている保護者の気持ちに寄り添えておらず、配慮に欠けた対応であったことを謝罪した。今後は担任の安全意識を高め、未然に防げるように見守りを強化する旨を伝えた。 ・連携については、担任同士の情報交換を行い、保護者への声掛け等を強化する。 ・クラス会議で保護者支援や子どもの状況等を共有することを徹底する。

日時	令和 5 年 6 月 10 日(土) / 午前中	令和 5 年 7 月 18 日(火) / 午睡時
受付方法	電話にて対応。	電話にて対応。
苦情の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・6/1 13:30 頃に、園見学についての問い合わせを園長が受けた際、電話応対中に近くにいた職員が電話から漏れている内容を聞き、それに対して不適切なつぶやきをした。その声が相手に聞こえ、電話終了後再度連絡がありご指摘を受け、園見学が取り消しとなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・4 歳児の午睡中、児童 3 名が午睡中の保育室で騒ぐ。3 人がそばにいと騒ぐので、一人ひとり布団を離したが、その際に布団に入ったままの状態移動したので児童の一人が布団より頭がずれ、左目尻に擦り傷ができていた。帰宅後に気づいた母親より連絡があった。
対処方法・結果・今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・二度目の連絡の際に、園長から職員の対応が不適切だったため謝罪した。 ・電話応対中、周囲の職員は対応の妨げになるような言動はしないようにする。 ・日頃より、「社会人としてのモラルの意識づけ」に園として取り組む。 ・当日の昼礼時に今回のご指摘について共有し大きな問題として個々が受け止め、再発防止に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対応した職員は、保護者の連絡を受けて初めて傷に気が付いた。本件について、落ち着いて子どもの話に耳を傾け、どんな状況にあっても細やかな対応をするということが欠けていた為、保護者の不安を煽ることとなった。 ・子どもからの話を聞き誤解されていた部分もあるので、保護者には時間を取っていただいたうえで、今回の状況を伝え、至らない対応について謝罪し、今後の信頼回復に努める。

日時	令和 5 年 7 月 26 日(水) / 18 時 00 分	令和 5 年 8 月 26 日(土) / 15 時 20 分
受付方法	対面にて対応。	電話にて対応。
苦情の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃの取り合いが起こり、A が B のおでこをつねった。その後、B が A の顔に引っかき傷を作り、みみず腫れになった。 お迎えの保護者に説明、謝罪をしたが、A 保護者が相手の親を呼んでほしいとのことで、B 保護者に説明をし、対面し話し合った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・8 月 25 日の帰宅後、ズボンにボールペンインクの跡、エプロンに月齢的にまだ食べてはいけないワカメがついていた件について、父親と担任、園長と話し、状況説明をしたうえで謝罪した。
対処方法・結果・今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・本件は午後 3 時 20 分、おやつが終わり、後片付けの際に職員が使用した布巾を洗濯機に入れに行っている最中に発生した。A 保護者、B 保護者、担任、園長での話し合いをし、担任は保育室を無人にしたことで本件事象が起こったことを謝罪した。園長は管理者として一人担任へのサポートが足りなかったことも原因の一つとして両者の保護者に謝罪した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボールペンインクについては、午睡で起きた本児を膝に座らせて連絡帳を書くことがあるので、その際についた可能性があることを説明した。保育中にはポケットに入れたり、持ち歩いたりしないことを徹底すると伝えた。 ・ワカメについては、月齢以外の物を口にすることは無いが、各テーブルを拭く際に使用後のエプロンがあった場合付着することがある旨を伝え、納得された。

(事業実績)

8 令和5年度・事業実績内容 (令和6年3月31日 現在)

<資金計算書>

事業活動収入	194,414,419 円
事業活動支出	135,788,898 円
資金収支差額	58,625,521 円

<事業活動計算書>

サービス活動収益	187,452,164 円
サービス活動事業費	145,257,361 円
サービス活動増減差	42,194,803 円

<貸借対照表>

流動資産	82,964,581 円	流動負債	87,375,659 円
固定資産	489,635,030 円	固定負債	141,660,000 円
		純資産額	343,563,952 円
資産合計	572,599,611 円	負債合計	572,599,611 円

令和5年度 施設事業報告書

＜障がい福祉サービス部門＞

「ステップアップ絆」

・就労継続支援B型事業



社会福祉法人 恵泉福社会

令和5年度・社会福祉法人 恵泉福祉会

ステップアップ絆 事業報告

<障がい福祉サービス部門>

9) ステップアップ絆 <広島県福山市新涯町二丁目2番21号>

・就労継続支援B型事業 利用定員20名

1 法人の基本理念

・恵みの泉の如く、尽きない愛をもって光となり、輝き溢れる社会福祉の実現に挑戦いたします。

2 法人の運営方針

- ・私たちは専門職として、その職務に於ける必要性の理解と専門性を十分に発揮いたします。
- ・私たちは組織の一員として、仲間を愛することを忘れず感動を分かち合える組織を構築いたします。
- ・私たちは、地域福祉の拠点として、地域の互助力を高め、共存と共生の精神をもって地域に貢献いたします。

3 ステップアップ絆の運営

ステップアップ絆は、平成29年8月より単独型の就労継続支援B型事業所となり、令和6年3月で7年目に入りました。

利用者様も増減はありますが、登録者数は令和6年3月末時点で22名となりました。

障害種別の内訳は、身体：1名 知的：10名 精神：3名 発達：3名で、一日の平均利用者数は11.0人となっております。

これまで培ってきた事業運営、支援技術を継承し、社会福祉法人 恵泉福祉会の基本理念、運営方針に沿って利用者様が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、適切かつ効果的な支援を行い、日中活動や生活などに関する相談や助言を行って参りました。

支援に関しては身体機能や生活能力、作業能力の「維持」、「向上」を目標に、利用者様、保護者様が心配や不安なく過ごしていただける対応を心がけて参りましたが、安定した通所が課題の一つとなっております。又、企業様との信頼関係を築き、施設内・外での生産活動を充実させ、工賃の維持向上を目指して参りました。

尚、今年度の平均工賃については、昨年度より上がっております。

地域福祉に関して、福山市障がい者総合支援協議会などへの参画、行政や関係機関とも連携し、また地域行事に積極的に参加し、地域の皆様の理解を得て地域福祉の課題に取り組み、地域福祉の向上と増進に努めております。

事業が安定し継続し続けるための財務基盤の安定化に向けて、支援に関わる福祉事業会計、工賃に関わる就労支援事業会計それぞれの収支を把握し、財務構造の健全化に努めております。

利用者様への質の高いサービスを提供するために、各種外部研修へ多くの職員が参加できる機会を設け、支援に対する考え方やさらなる支援技術を身に付け支援の充実を目指しました。又、働きやすい職場環境を整え、職員育成に努めております。

社会福祉法人恵泉福祉会の一事業として他の事業所と密接に連携しながら、法人全体の運営に寄与しております。

4 事業所概要

○単独型事業所

- ・就労継続支援B型事業 ステップアップ絆（令和元年11月1日付：事業所名称変更）

○利用定員及び利用対象者

定 員：20名

対象者：障害福祉サービス受給者証のサービス種別欄に就労継続支援B型と記載されている方。

○利用日及び利用時間

利 用 日：月曜日～金曜日（祝日、年末年始の休日を除く。）

土曜日は事業所カレンダーによる。

利用時間：9：30～15：30

○職員体制（職員勤務時間：9：00～18：00）

職員配置

管 理 者	1名
サービス管理責任者	1名（管理者兼務）
生活支援員	2名
職業指導員	2名

○各種資格保持状況

・介護福祉士	3名
・介護支援専門員	1名
・社会福祉主事	1名
・介護職員初任者研修	2名
・養護教諭二種	1名
・情報処理3級	1名

5 ステップアップ絆の支援方針

利用者様の能力の「維持」、「向上」に注目した支援を行いました。

利用者様の生活能力や身体機能、作業能力など利用者様に関わる支援全てにおいて、出来ていることの「維持」と出来ることの幅を広げる能力の「向上」を目指した支援を行いました。

利用者様、保護者様のご希望を伺い、それぞれのライフステージに応じた個別支援計画を作成し、計画に沿った支援を心がけ、一人ひとりの能力に応じた作業に取り組み、自立した生活が実現できるよう支援を行いました。

生産活動を安定させることで、工賃向上を目指し、利用者様・保護者様の不安を軽減できるよう努めました。

○個別支援計画・モニタリングの実施

- ・ケース会議の実施

○訓練内容

- ・集団行動による、コミュニケーション能力の向上や、挨拶・報連相など社会で必要とされるマナーを作業を通して、実践的に身につくよう日々取り組みました。
- ・必要に応じて、面接練習・応募書類の準備・お礼状の作成・実習同行・企業見学等就労に向けた支援も継続して行っております。

○生産活動内容

施設外就労・・・畑の草取り、肥料撒き、染料の計量、ニンニクの植え付け、清掃など。

施設内就労・・・エアコン配管の解体作業、封入作業、検品作業、組立作業など。

○余暇活動・各種行事

今年度は、大相撲福山巡業への観戦、ボランティア歌手による講演。

○健康管理

毎朝：検温・血圧測定
 1日2回ラジオ体操
 食中毒・感染症予防の声掛け随時

○災害避難訓練

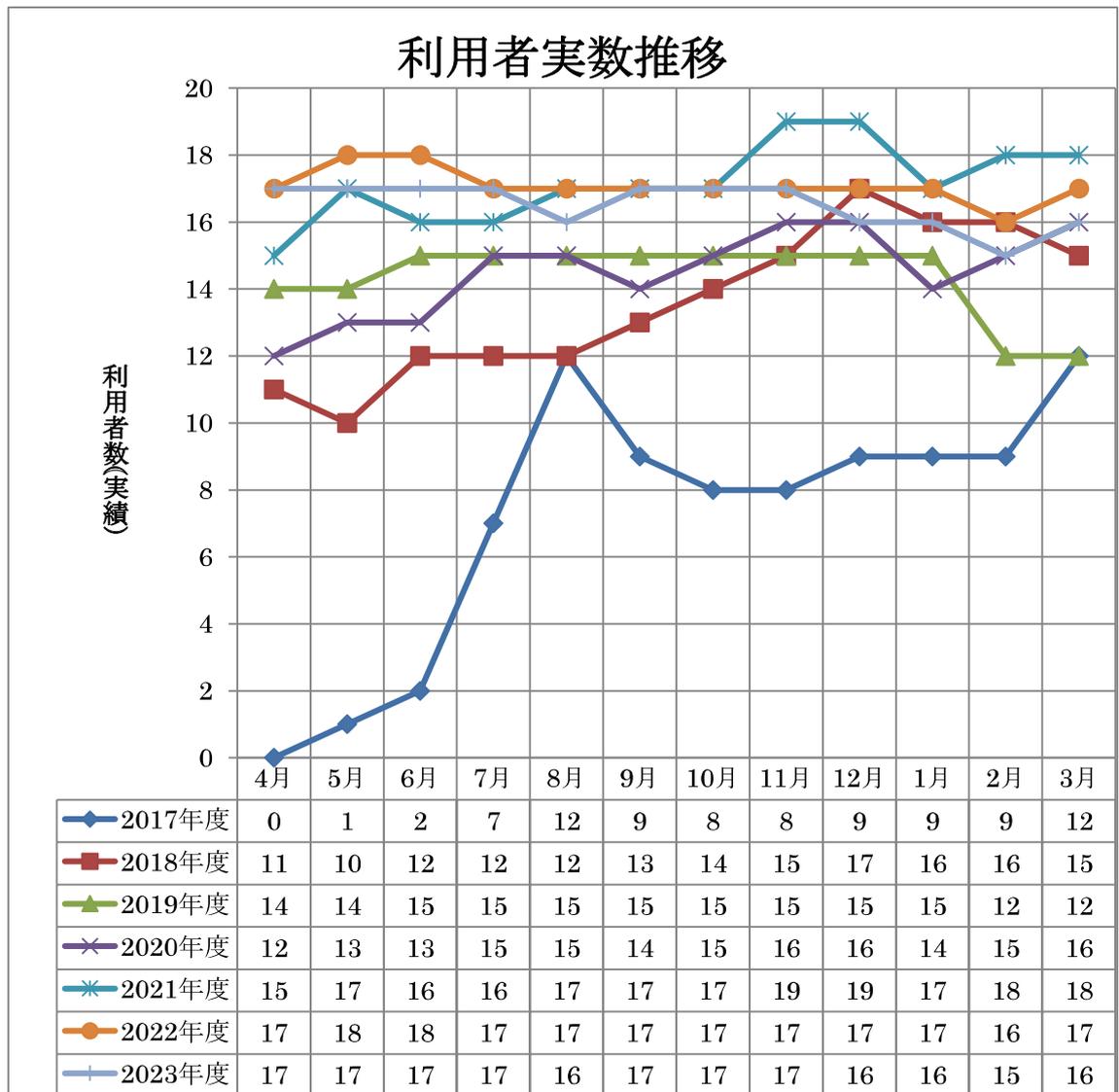
火災、地震、津波を想定した訓練・・・10月と3月に実施

○就職状況

一般企業への就職・・・0名

○利用実数推移

就労継続支援B型事業



□月別事業実績 年間利用稼働率(登録数) (人)

	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021	20人	18	19	20	20	21	21	21	22	22	22	23	23	252
2022	20人	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	264
2023	20人	22	23	23	23	23	23	23	23	23	22	22	22	272

・就労継続 113.33%

□令和5年度・事業実績内容(令和6年3月31日現在)

<資金収支計算書>

事業活動収入	27,186,979円
事業活動支出	24,277,330円
資金収支差額	2,909,649円

<事業活動計算書>

サービス活動収益	27,186,882円
サービス活動費用	24,590,699円
サービス活動増減	2,596,183円

<貸借対照表>

流動資産	23,763,107円	流動負債	61,661,623円
固定資産	896,461円	固定負債	1,148,950円
		純資産額	△38,151,005円
資産合計	24,659,568円	負債合計	24,659,568円

12. その他

特記事項なし。

令和5年度

事業報告書

附属明細書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

<高齢福祉サービス部門>

<障害福祉サービス部門>

<児童福祉サービス部門>



社会福祉法人 恵泉福社会

メヌホット千里丘 添付資料① 令和5年度

《建物・防災 報告》

- 消防設備点検 R5年6月6日・R5年12月21日
- エレベーター点検 R5年6月2日
- 消防訓練 R5年9月28日・R6年3月22日
- 貯水槽清掃 R5年11月20日
- 貯水槽点検 R6年3月7日
- 防火対象物点検 R6年1月6日
- 防火設備点検 R5年12月21日
- 特殊建築・設備点検(3年毎) *R3年度に報告 建築物 R5年10月3日
- 建築設備点検 R5年10月3日
- 停電点検(非常用発電機) R5年3月20日(3年毎)

《ボランティア慰問 イベント》

- ・ネイルアート R5年7月3日
- ・ネイルアート R5年9月4日
- ・マンドリン R5年11月23日
- ・うえまちこまち(ギター) R5年11月28日
- ・ネイルアート R6年2月、3月

《研修の取組》 施設内研修・施設外研修

〈施設内研修〉

- 新型コロナウイルス感染症研修 R5年5月5日
- 介護論理・人権研修 R5年5月17日
- 口腔ケア研修 R5年7月25日
- 身体拘束研修 R5年11月15日
- 不適切ケア・虐待の芽(研修) R5年11月15日
- アンガーマネジメント R5年12月19日
- おむつ研修 R5年9月11日, R6年3月8日
- ボディメカニクス R6年1月15日, R6年1月16日

〈施設外研修〉

- コロナ禍を経た介護サービス事業経営 R5年5月12日
- 特養看護職員研修 R5年5月26日
- 重層的支援体制整備事業における民間社会福祉施設の役割 R5年6月28日
- 個別避難計画の全体像を福祉BCPから考える R5年7月7日

- DNAR 事例対応研修 R5 年 8 月 28 日
- 吹田市福祉避難計画研修 R5 年 9 月 29 日
- 人権研修（発達障害の支援と理解について） R5 年 10 月 25 日
- 認知症介護実践者研修 R5 年 11 月 1 日
- 人権研修（多様な性のあり方） R5 年 11 月 2 日
- 認知症（認知症愛の軌跡） R5 年 11 月 13 日
- 感染対策リーダー研修 R6 年 1 月 22 日

令和5年

(2023年度)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
特養	平均利用者数	22.9	24.3	26.2	25.0	26.7	27.0	26.8	26.2	26.1	25.7	24.9	24.0	25.5
	新規入居者	1	2	2	1	2	0	0	1	1	0	0	0	10
	退所者	0	0	3	0	0	0	1	0	1	1	1	0	7
	利用実人数	686	753	787	775	828	810	832	785	809	796	697	744	9,302
	入院実人数	8	24	48	0	17	39	43	27	36	40	29	31	342
短期	延べ利用者	316	289	294	299	276	258	259	237	218	217	214	257	3,134
	平均利用者数	10.5	9.3	9.8	9.6	8.9	8.6	8.3	7.9	7.0	7.0	7.6	8.3	8.57
	稼働率	105.3	93.2	98.0	96.5	89.0	86.0	83.5	79.0	70.3	70.0	73.8	82.9	85.63
小規模	通い延べ人数	123	140	150	140	122	125	127	114	106	94	100	94	1,435
	宿泊延べ人数	42	61	73	35	14	14	15	13	10	10	12	10	309
	訪問延べ人数	30	31	30	39	39	42	46	43	46	41	41	35	463
	月初登録数	9	9	9	9	8	8	8	8	7	7	7	6	95
	月末登録数	9	9	9	9	8	8	8	8	7	7	7	6	95